

# まちの話題

## 「人権」について考える 2010人権フェスティバル 開催



人権週間（12月4日～10日）にあわせ、12月3日、阿蘇体育館で、市や阿蘇市人権・同和教育推進協議会、阿蘇市女性団体連絡協議会主催による「阿蘇市人権フェスティバル」が開催されました。この催しは、学校や各種団体の活動、講演会を通じて、同和問題をはじめとしたあらゆる差別をなくし、人権意識の普及と高揚を図ることを目的に毎年開催されています。

会場では、人権絵画やポスター、標語、男女共同参画川柳、障がい者支援施設作品などが展示され、ステージでは、NPO阿蘇ヒューマン21の皆さんによるコーラスや中通隣保館の大正琴講座の演奏、内牧保育園児による鼓笛隊演奏、人権擁護委員による劇などが披露されました。

また、徳島県人権啓発青少年団体連絡協議会『止揚の会』事務局の中倉茂樹氏による「ぬくもりを感じて」と題した記念講演が行われました。

## 仙酔峠登山道に桜の苗木を植樹



阿蘇一の宮ライオンズクラブ（林和子会長）の皆さんのが、阿蘇青少年交流の家入口から上の仙酔峠登山道に桜の苗木10本を植えられました。

景観形成への奉仕活動として、仙酔峠登山道には同クラブが以前から桜の植栽を行っており、毎春、美しい桜並木ができています。今回、その桜並木の一部欠けている場所等に植樹されたものです。

## 「くまもとふるさと食の名人」に 武田イチヨさん

蕎麦いなりを試食する蒲島県知事に説明する武田さん。（左）



地域の食文化を伝承する「くまもとふるさと食の名人」（県主催）の認定証交付式11月29日、熊本市のくまもとテルサで行われ、武田イチヨさん（古城）が新たに認定されました。

本制度は、熊本県の郷土料理について卓越した知識、経験、技術を有し、伝承活動に取り組んでいる人を熊本県知事が認定し、それぞれの地域での食文化発信の拠点として食文化の伝承、食育の推進、並びに地産地消を推進するものです。武田さんは、生活研究グループの長年の活動をはじめ、「うなり茶屋」でも活動し地域活性化に意欲的に貢献されています。

交付式の後、県の関係者が集った自慢料理の試食会があり、武田さんは「蕎麦いなり」を出品し、阿蘇をアピールしました。

## ロータリークラブが清掃活動



阿蘇ロータリークラブ（西本友春会長）は12月12日、ロータリーファミリー月間に併せて、地域理解と社会奉仕を目的に、宮地地区で清掃活動を行いました。

宮地駅周辺のゴミ拾いを3方向に分かれ、約2時間行い、約40kgのゴミを収集しました。